

株式会社大夢における処遇改善の取り組み

当社における介護職員の処遇改善への取り組みについてご案内いたします。当社においては処遇改善加算制度を活用し、職員の処遇向上を進めております。この処遇改善は単に賃金の改善に留まりません。当社では、職員の皆さんが自らのキャリアを高めていけるような職場環境を整え、いきいきと働いていただくことを目標としています。

当社における処遇改善に関する具体的な取り組み（賃金以外）につきまして、以下の通り公表いたします。

区分	内容	当社の具体的なアクション
入職促進に向けた取組	法人や事業所の経営理念やケア方針・人材育成方針、その実現のための施策・仕組みなどの明確化	当社は、地域の方のニーズに合わせたきめこまやかな対応を心がけています。『通所支援（放課後等デイサービス・児童発達支援）』『居宅介護』『通院介助』『同行援護』『行動援護』『移動支援』『相談支援』『訪問介護』事業を展開しており、様々なスキルを持った職員さんが協力して仕事をしています。定期的なミーティングを実施し、経営理念・方針を共有し、日々の行動に落とし込むようにしています。
	他産業からの転職者、主婦層、中高年齢者等、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みの構築	職種により条件はやや異なりますが、当社では何より「やる気がある方」「前向きに仕事に取り組める方」であれば、幅広く受け入れています。それぞれのライフスタイルにあった職種で応募して頂けるように窓口を広くしています。
	職業体験の受入れや地域行事への参加や主催等による職業魅力向上の取組の実施	常に当社の門戸は解放されています。当社にご興味のある方で条件が合えば職業体験の受け入れは可能です。また、移動支援等で周辺地域へ出かけ、交流をはかることもあります。 2022年には、当社がお世話になっている皆様をご招待し、職員と共に異業種交流会 BBQ を実施しました。
資質の向上やキャリア	働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対する喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等	当事務所は職員の皆さんのキャリアアップを応援しています。研修や試験受験に対して、その費用の補助や、試験にあわせたシフト調整を実施しています。

アップに向けた支援	研修の受講やキャリア段位制度と人事考課との連動	資格の取得状況に応じて、資格手当を支給しています。またそれに連動したキャリアパスを明確にしています。
	エルダー・メンター（仕事やメンタル面のサポート等をする担当者）制度等導入	OJT 制度を充実させ、先輩職員が後輩とタッグを組み、サポートを行っています。
	上位者・担当者等によるキャリア面談など、キャリアアップ等に関する定期的な相談の機会の確保	当社の代表や施設管理社により、皆さんのキャリア面談を定期的に行っています。目指す方向性や、資格への挑戦を具体的に後押しする仕組みがあります。
両立支援・多様な働き方の推進	職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備	育児・介護等で仕事との両立に不安を覚えらるる職員さんのために、時短対応を行っている実績があります。もちろん、全てのご要望に対応するのは難しいですが、柔軟な対応を心がけています。
腰痛を含む心身の健康管理	介護職員の身体の負担軽減のための介護技術の修得支援、介護ロボットやリフト等の介護機器等導入及び研修等による腰痛対策の実施	スポット研修を活用し、腰痛対策（腰を痛めない介護術）等の知識を習得して頂きます。
	雇用管理改善のための管理者に対する研修等の実施	外部社労士とも連携し、必要に応じて管理者への教育を行います。
	事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制の整備	当社では iPad により常に状況共有を行っています。蓄積された過去の情報が、そのまま事例集として活用できるようになっています。
生産性向上のための業務改善の取組	タブレット端末やインカム等の ICT 活用や見守り機器等の介護ロボットやセンサー等の導入による業務量の縮減	iPad を職員の皆さんに支給しています。手書きの作業を削減し、効率よく働ける環境を整備しています。
	5S 活動（業務管理の手法の 1 つ。整理・整頓・清掃・清潔・躰の頭文字をとったもの）等の実践による職場環境の整備	通所支援の事業を行う上で施設の 5S は当然の事です。児童の皆さんのお手本となるべく職員の皆さんには常に 5S を意識して頂くようにしています。
	業務手順書の作成や、記録・報告様式の工夫等による情報共有や作業負担の軽減	iPad による記録・報告・情報共有の迅速化を行っています。
やりがい・	ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善	定例ミーティングにより情報共有を行っています。重要な内容については iPad で即座に共有を行っています。

働 が い の 醸 成	利用者本位のケア方針など介護保険や法人の理念等を定期的に学ぶ機会の提供	定例ミーティングの機会を利用して、代表から直接ケア方針や理念をお話する機会を設けています。
	ケアの好事例や、利用者やその家族からの謝意等の情報を共有する機会の提供	好事例・ヒヤリハット事例は速やかに会社に報告し、職員間で共有を行っています。個人を責めるのではなく、再発防止はどうしたら良いのか？利用者様にとってベストな方法は？という観点を大切にしています。